

No. 28 ABさん	37歳（男性）
I. 前就労期（学歴、職歴、生活習慣、対人行動、気持ち）	
<ul style="list-style-type: none"> 小学生の頃の事はあまり覚えていない、泣き虫で友達はいなかった。 小学校・中学校を通して友達は一人だけ、その友達とは今も付き合っている。 高校・大学で新たに5～6人の友達ができた。今も時々はメール交換をしている。 父は仕事人間で出張が多かった、家の事は母任せ、あまり話したことを覚えていない。 両親は自分が中学までは共稼ぎで、家族旅行とかは行っていない。 	
II. 未就労期（きっかけ、生活習慣、対人行動、気持ち、継続要因）	
<ul style="list-style-type: none"> 就職したが、体調を崩して（うつ病）10ヶ月で退職した。その後実家に戻り、3つの仕事を経験 したが、長続きせず。薬を飲んでも体調は良くなったり悪くなったりの繰り返しで、結局8年間仕事をしていなかった。母は大学を卒業してすぐに亡くなったが、それがうつ病になったことと関係しているのかもしれない。 実家が農家で、農繁期だけ家の手伝いをし、あとはぶらぶら、でも父は何も言わなかった。 	
III. 被支援期（きっかけ、支援内容とその長短、影響や変化、気持ち）	
<ul style="list-style-type: none"> 通っている病院の臨床心理士に紹介され、塾を知り応募した。 最初に農業体験をしたが、ぶどう園の収穫時期にぶつかり、それまで体が鈍っていたので最初とてもきつかった。 資格取得を奨励され塾にいる間に9つの資格を取得した（約一ヶ月の間に）。 農業体験、資格にチャレンジを通じ、自信を取り戻した。 	
IV. 現在（就労のきっかけ、気持ち、成長可能性、今後の考え）	
<ul style="list-style-type: none"> 塾の最後の半月にインターネットハローワークを通じ、職探しをした。 希望優先順位を決め、塾のスタッフとも相談して最初の養鶏場の仕事に就職が決まった。 最初若い人達中心の職場に配属されたが、人間関係でうまくいかず、中高年の人達の職場に変えてもらった。その後は順調である。 将来は今の養鶏の仕事と実家の米作りの仕事の両立を目指している。 	